

適期収穫を実施しましょう

1 管内の「きらみずき」生育状況

- ・ 出穂期は例年並となっているほ場が多いですが、一部のほ場では高温により出穂期が早まっています。
- ・ 登熟期間中も気温の高い日が続いていることから、登熟期間が短くなり、収穫時期も早まる可能性があります。

2 収穫判断の目安

- ・ 収穫適期は穂の上から3～4本目の枝梗につく籾がすべて黄化した頃で、**籾黄化率85～90%**です。
- ・ 収穫時期が近づいたらほ場に入って、**籾の黄化を確認しましょう。**
- ・ 気温が高く推移すると登熟日数は短くなります。早めに収穫の準備をしましょう。
- ・ 「きらみずき」の平均登熟日数（過去10年間）は**38日（33～43日）**です。

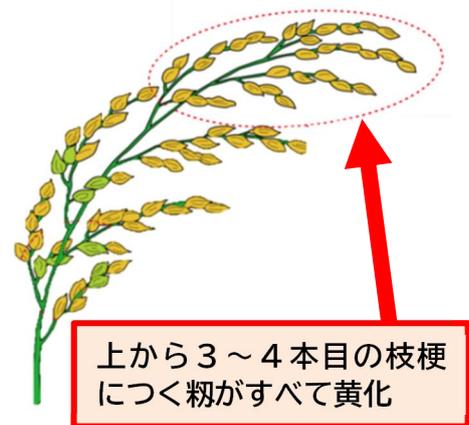


表 出穂期および収穫時期の目安

移植日	出穂期	成熟期の目安
5月10日頃	8月9日頃	9月15日頃

※出穂期は出穂すると思われる全茎数の40～50%が出穂した日。

※成熟期の目安は日平均気温（東近江アメダス）の積算温度が1000℃を超えた日。

ただし、8月26日以降は平成3年から令和2年の平均値。

3 収穫までの水管理

- ・ **落水時期の目安は収穫5日前**です。早期落水は登熟悪化、品質低下につながります。
- ・ ほ場条件に応じて、収穫作業に支障のない範囲で落水時期を遅らせて、**生育終盤まで稲の活力を維持させましょう。**